

憲法を守りつらくなると生かす

大阪府の職場では、いくつかの9条の会があり、独自の活動を行っています。6月5日にはどけん☆どげん9条の会が、6月26日にはほけんしょ・けんぷく9条の会がそれぞれイベントを行いました。

戦跡めぐりウォーキング & BBQ

どけん☆どげん9条の会企画

今年で2回目を迎える戦跡をめぐる企画は、昨年とは大違いで、青空のもとでの開催となりました。

今年、近鉄の高安駅に集合し、途中寺院を巡りながら、掩体壕(えんたいごう)へと向かいました。



掩体壕とは、戦時に航空機を敵の空爆から守るために、旧日本軍が造った軍用格納庫のことです。戦争当時の大正飛行場(現在の八尾空港)は、陸軍航空隊の実戦基地であり、貴重な戦術機を連合軍の攻撃から守るために建設されたと思われま

広島バスツアー

日程：8月5日(木)夜(22時出発)～7日(土)
参加費：20000円(6日宿泊代(朝食付き)、バス代込み)
内容：原水爆禁止世界大会の閉会式参加
広島被爆めぐり
灯筆ながし
大交流会
ホロコースト
記念館見学など
詳細はビラで!



基地のない平和な 沖縄・日本をつくらう

4周年の つどい開催

ほけんしょ・けんぷく9条の会

行は、昼食会場のアクトランドYAOに向かいました。昼食は木陰でバーベキューを楽しみました。昼食の途中には、八尾市内で民主的な活動を長く続けている齋藤さんに来ていただき、戦争体験談を話していただき、楽しく勉強になりました。

このぼりをみながらつないで参加を企画していただき、参加をします。多くは、夏と秋の運動にも積極的にとりくみます。7月初めの平和行進にはできた

のりレポートの中でも出されました。紙芝居は、「どげん☆どげん9条の会」の口演で、思わず涙ぐむ参加者もいました。レポートでは、健康福祉部の相原さんより、沖縄普天間基地の問題について、米軍基地の実態や核密約などにも触れながら、わかりやすい報告などがありました。

今年度の参議院選挙では、基地のない沖縄・日本をめざして、沖縄から出撃している米軍の実態などもっと知って広げていくこと、選挙の大きな争点にすることを大切だということ、兵通の思いについて、つどいを終えました。

6月26日(土)、ほけんしょ9条の会とけんぷく9条の会が合同で4周年のつどいを開催し、NPT再検討会議に向けたニューヨーク行動へ参加した健康福祉支部堀野さんの報告、なにわのゴリちゃんの平和紙芝居、リレートークが行われました。

堀野さんは、NPT再検討会議の経過や意義と到達点について報告、ニューヨーク行動で撮影した署名行動やパレード等の写真をスクリーンに映し出して紹介



しました。今回のNPT再検討会議では10年ぶりに最後の「核なき世界」の実現を目的に掲げ、「核兵器禁止条約」構想にも言及するなどの成果があり、NGOなどの働きかけや運動の結果だという感想が後

今年度の参議院選挙では、基地のない沖縄・日本をめざして、沖縄から出撃している米軍の実態などもっと知って広げていくこと、選挙の大きな争点にすることを大切だということ、兵通の思いについて、つどいを終えました。

産業技術研究所の独立行政法人(独法)化とは何か

産技総研独法化問題 連載③

公設試験研究機関の依頼試験や受託研究等の自己収入は、運営費総額に対し、大阪府で14%、東京で13%、神奈川県で19%であり、技術支援・研究業務・設備更新の主たる収入源とはなりません。まさに、税金で支えられる機関であり、この点

に、病院などの違いがあります。独法では、民間にない役員報酬を経営のインセンティブとして目標管理による経営が行われま

す自治体には、独法化で実務に精通した専門家はいなくなっています。これが、住民の目線では無駄遣いと思える事業を続ける独善的組織を生みやすい状況を作り出します。

現に、神奈川県は、独立行政分野の公設試験研究機関を横断する神奈川県科学技術政策大綱を策定し、これを踏まえて産業振興政策のひとつの柱として産業技術研究所の中長期技術支援計画を策定し、この計画目標を職員が共有することで積極的な科学技術振興を図っています。

原水爆禁止2010年世界大会 代表派遣カンパにご協力を 核兵器のない平和で公正な世界を

8月、被爆から65年目の広島と長崎で、原水爆禁止世界大会が開かれます。国際会議が、8月2日(月)～4日(水)広島にて、世界大会一広島は、8月4日(水)～6日(金)、世界大会一長崎は、8月8日(日)～9日(月)で開かれます。広島世界大会では、全体会では、国際政治の先頭に立つ非同盟運動や非核国の政府代表、広島市長などが発言します。2日目は、動く分科会(岩国・呉基地調査抗議行動など)も含め、多彩な分科会が予定されています。

いま、人類の前には、「核兵器のない世界」を実現する可能性が大きく開かれています。世界大会の成功に向けて、府職労からも代表を派遣します。代表団派遣へのカンパにぜひご協力をお願いします。